

平成 18 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 住 友 倉 庫  
代表者名 社 長 安 部 正 一  
(コード番号 9303 東証・大証第 1 部)  
問 合 せ 先 西日本営業部長 桑 野 忠 正  
(TEL.06-6581-1186)

## 大阪港 南港東地区に物流センター新設のお知らせ

～ミズノ株式会社の西日本配送センターを運営～

当社はこのたび、本年 10 月に取得した大阪港南港東地区土地にミズノ株式会社専用の物流センターを建設し、現在同社から東大阪でお引き受けしている西日本配送センターを平成 20 年 8 月を目処に同所に移転し、引き続き運営を継続することについて同社と合意しましたのでお知らせいたします。

当社とミズノ株式会社とは、同社の国内外の物流業務を通じ、長年に亘り信頼関係を築いてまいりました。当社は、同社の配送センター業務を、西日本は昭和 59 年から、また東日本は平成 12 年から、それぞれ当社の施設内においてお引き受けしており、その運営について高い評価をいただいております。このたび、同社から西日本配送センターのさらなる高度化、効率化の実現についてご要請があり、当社が大阪港南港東地区に最新鋭の専用施設を新設することといたしました。

新配送センターは、高速道路の入口にも至近で関西国際空港や大阪市街地へのアクセスに優れているうえ、港湾地区にも隣接しており、輸送モードの連携によるシームレスなグローバル物流の実現が容易で、配送センターとして絶好の立地にあります。

当該配送センターは、延床面積約 3 万 7 千㎡の倉庫に約 7 千パレット収容の自動倉庫を併設した大型の物流施設となります。自動倉庫等の最新のマテハン機器や高度な情報システムが導入され、在庫管理精度など機能面での更なるレベルアップが実現すると共に、作業の効率化も促進され、物流面でのサービスレベルが一段と向上することとなります。

また、ヒートアイランド対策として屋上緑化を施すと共に太陽光発電システムを敷設するなど、環境負荷の低減を十分に考慮した計画としております。この建物は、環境に配慮した建築物として、建築物総合環境性能評価システム（C A S B E E）において、「Aランク」の取得を予定しております。

なお、同敷地内に一般貨物等を取り扱う営業倉庫を併設し、大阪地区における輸出入貨物の取扱い増に対応することといたしました。当該倉庫は延床面積約 1 万 7 千㎡で暗証番号によるエレベータ制御の導入などセキュリティ面が充実した施設となる予定です。

\* 建築物総合環境性能評価システム（CASBEE）

建物を環境性能で格付けする手法。環境に配慮した建築物の普及を目的に、国土交通省主導の下、(財)建築環境・省エネルギー機構（IBEC）が開発し、認証している。「建築物内部の環境品質・性能」と「建築物による外部への環境負荷」の両側面から評価され、5段階の格付けが行われている。

施設の概要

- ・ 所在地：大阪市住之江区南港東4丁目1番14他  
<交通アクセス>：阪神高速湾岸線「南港中出入口」より約1km
- ・ 敷地面積：33,890 m<sup>2</sup>（10,252 坪）

物流センター

- ・ 構造：鉄筋コンクリート造3階建、  
自動倉庫部分は鉄骨造平屋建
- ・ 延床面積：47,784 m<sup>2</sup>（14,455 坪）、  
うち自動倉庫 10,403 m<sup>2</sup>（6階換算）
- ・ 仕様・設備：自動倉庫（収容パレット枚数：  
約7千枚）、貨物用エレベータ2基
- ・ 着工：平成19年3月
- ・ 竣工：平成20年5月
- ・ 稼働：平成20年8月

併設倉庫

- 鉄筋コンクリート造4階建
- 16,753 m<sup>2</sup>（5,068 坪）
- 貨物用エレベータ2基、  
垂直自動搬送機1基

完成予想図



以上